

ねえ、「もっかい」よんで!

読みつがれる絵本。『こぐまちゃんえほん』シリーズ わかやまけん作 『わたしのワンピース』にしまきかやこ作 『11びきのねこ』シリーズ 馬場のぼる作

# えほんのちから こぐま社 絵本原画展

2015年4月17日(金)～5月31日(日) **はつかいち美術ギャラリー**  
〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号(廿日市役所・はつかいち文化ホールさくらびあ 併設)  
TEL.0829-20-0222 / FAX.0829-31-5108 <http://www.hatsukaichi-csa.net/gallery/>

●開館時間 = 10:00～18:00(入館は17:30まで) ●休館日 = 月曜日 \*ただし、5月4日(月・祝)は開館し、7日(木)休館

●観覧料 = 一般 700円(600円) / 大学生600円 / 高校生以下無料

\* ( )内は前売料金、20名以上の団体料金、さくらびあ倶楽部会員証・ちゅーピーくらぶ会員カード・ウッドワン美術館メイト会員証のいずれかご提示の方(1枚につき1名)

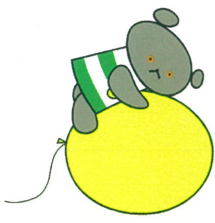
\*前売券は、はつかいち美術ギャラリー(4月16日まで)・ローソンチケット(Lコード:67236)・チケットぴあ(Pコード:766-661)で販売しています

●主催 = (公財)廿日市市文化スポーツ振興事業団 / 中国新聞社 ●後援 = 廿日市市 / 廿日市市教育委員会 / 広島市 / 広島市教育委員会 / 大竹市 / 大竹市教育委員会

●特別協力 = 株式会社こぐま社 / (公財)ギャラリーエークウッド ●協力 = はつかいち市民図書館 ●協賛 = 石原工芸株式会社 / 三共ディスプレイ株式会社 / 有限会社ユタカ彫工社 (500名様)

1 馬場のぼる「11びきのねことあほうどり」より(部分) 2-5にしまきかやこ「わたしのワンピース」より 3 わかやまけん「こぐまちゃんのみずあそび」より 4 わかやまけん「しろくまちゃんのほっとけき」より 6 馬場のぼる「11びきのねことあほうどり」より





# えほんのちから こぐま社絵本原画展

子どもに絵本を読んだあと、「もっかい!(もういっかい!)」と  
言われたことがありますか?

来年創立50年を迎えるこぐま社の創業者で編集者でもある佐藤英和さんは、「まだ文字を読むに至っていない子どもは、自分に喜びをもたらす本とそうでない本とを見分ける不思議な力を持っている」と言います。

こぐま社は、日本の作家による創作絵本がまだ数少なかった時代から、絵本を「まだ文字を読むに至っていない子どもの本」ととらえ、日本の「ことば」や「色」にこだわった絵本を仲間たちと創り続けてきました。絵は、リトグラフという技法で、作者がジंक版(亜鉛の板)に色ごとに描き、鮮やかな特色で印刷するなど、現在においてはとても贅沢な方法で作られています。

また、佐藤さんは、「子どもはお話を耳で聞きながら、自分は絵を読むことによって、絵本を読む。絵本の読者は子ども自身です」とも語っています。ですから、絵本の絵はお話に添えた挿絵ではなく、「お話を語る絵」でなくてはならないのです。

本展覧会では、こぐま社の代表的ロングセラーの中から『こぐまちゃんえほん』シリーズ、『わたしのワンピース』、『11びきのねこ』シリーズを中心に絵本の原画にあたる印刷原稿(特色刷り校正用リトグラフ)約80点を紹介します。

子どもに支持され続け、親から子、子から孫へと、世代を超えて読み継がれる「絵本のちから」——。絵本作りに込められた想いに触れ、大人になった私たちも、「もっかい!」ページをめくってみませんか?



## 「こぐまちゃんえほん」シリーズ わかやまけん作



『こぐまちゃんのみずあそび』より



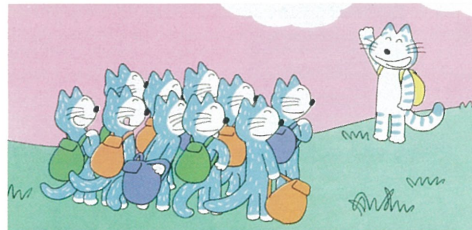
『しろくまちゃんのほっとけーき』より

## 「あかべこのおはなし」 わだよしおみ／わかやまけん作



『あかべこのおはなし』より(部分)

## 「11びきのねこ」シリーズ 馬場のぼる作



『11びきのねこふくろのなか』より(部分)

## 「わたしのワンピース」にしまきかや作



『わたしのワンピース』より



『わたしのワンピース』より

## 関連行事

### I 記念講演会「絵本のなかに秘められた力」

5月10日(日) 13:00~14:30

- 講師: 佐藤英和さん(こぐま社創業者・編集者)
- 場所: 廿日市市役所7階会議室
- 定員: 70名 **要申込**

\*往復はがきに郵便番号、住所、名前(ふりがな)・電話番号をご記入のうえはつかいち美術ギャラリーまでお申し込みください。4月26日(日) 必着定員を超える場合は抽選とします。  
 託児(1歳6か月~未就学児)を希望される方は、往復はがきにお子さまの名前と年齢もご記入ください。(託児定員10名)

### II 「11びきのねことぶたの家」貯金箱をつくろう!

5月9日(土) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00

木材のパーツを組み立てて、ぶたの家の形を組み立てます。好きな色をぬって、自分だけの貯金箱をつくろう!

- 講師: 岡本礼子さん(アトリエEILEY主宰)
- 対象: 幼児~小学生(小学3年生以下は要保護者同伴)
- 準備物: 持ち帰り用の袋(完成サイズ 縦17×横17×高12cm程度)、木工用ボンド、新聞紙、クレヨン、色えんぴつ、色マジック等
- 参加費: 1,500円 ●定員: 各回15名 **要申込**

### III 「わたしのワンピース」をつくろう!

4月26日(日) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00

まっしろなワンピースに、フィンガーペイントやスタンプをつかって、自分だけのワンピースをデザインします。

- 講師: 岡本礼子さん(アトリエEILEY主宰)
- 対象: 幼児~小学校低学年(要保護者同伴)
- 準備物: 汚れても良い服、持ち帰り用の袋、タオル、パレット、新聞紙、布に描けるペン(お持ちの場合)等
- 参加費: 1,500円 ●定員: 各回10名 **要申込**

\*ワンピースのサイズは、110cm、130cmの2種類です。

申込時にサイズをお知らせください。

\*II、IIIはお電話(はつかいち美術ギャラリー 0829-20-0222)にてお申し込みください。定員に達した時点で締め切ります。

\*II、III場所は廿日市市役所7階会議室です。

### IV 作品に囲まれて おはなし会

①4月19日(日) 11:00~ ②5月3日(日) 11:00~

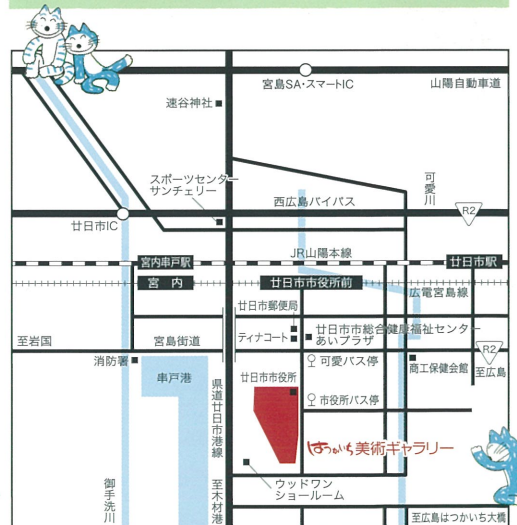
- 対象: 幼児~(大人の方もどうぞ!)
- 協力: はつかいち市民図書館

\*事前申し込みは不要ですが、観覧券が必要です。



## 次回展覧会のご案内

現代工芸美術中国会展 2015年6月4日(木)~6月14日(日)



### 交通案内

- JR広島駅から(所要時間約45分)
    - ①JR山陽本線で「宮内串戸駅」下車。広島方面へ徒歩約15分。
    - ②JR山陽本線で「五日市駅」へ、広電宮島線に乗り換え「広電五日市」から「廿日市市役所前(平良)」下車 徒歩約7分
  - 広島市市中心部から(所要時間約1時間)
    - 広電宮島線で「廿日市市役所前(平良)」下車 徒歩約7分
  - 廿日市I.C.から(所要時間10分)
    - 山陽自動車道「廿日市I.C.」を降りて西広島バイパスを広島方面へ。上平良交差点を南へ約1km、陸橋を下りてすぐ左折。
- \*駐車できる台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

## はつかいち美術ギャラリー

〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号  
 (廿日市市役所・はつかいち文化ホールさくらびあ 併設)  
 TEL.0829-20-0222 / FAX.0829-31-5108  
<http://www.hatsukaichi-csa.net/gallery/>